

# あびらの未来を、みんなで考える。

## 新しい総合計画づくりが始まっています

「総合計画」は、町の未来のかたちを決める大切な計画です。

現在、平成29年度から始まった第2次総合計画に基づき、令和8年度までの10年間で、さまざまな取り組みが進められています。

この計画は、教育や子育て、人づくりやコミュニティづくり、経済や産業、健康や福祉、生活環境や生活基盤など、安平町に関わるあらゆる分野の「方向性」を示す「まちづくりの設計図」であり、将来の「ありたい姿」を出発点として定め、そこに向かうための道筋が段階的に描かれていきます。

本ページでは、計画に関するお知らせや令和9年度からスタートする「第3次総合計画」の策定へ向けた町の取り組みなどについてお知らせします。

### 前回のおさらい

前号では、「安平町の人口推移」や昨今移住で来ていただける方が増えている現状と、その背景にある現在の総合計画（第2次総合計画）の特長などについてお伝えしました。

「子育て・教育」に力を入れて多くの方に移住していただくということは、以前から住んでいる方とともに、活力あるまちの新たな「担い手・なり手」となっていただくことを見据えたものです。

### 今回のおはなし

広報あびら令和7年7月号、8月号の折り込みで「安平町まちづくり町民アンケート」を行いました。ご回答いただいた皆さん、ありがとうございます。今回は、その結果についてお知らせします。



## 調査の概要

**調査目的** 町民の皆さんが町の現状に対してどの程度満足されているか、将来のまちづくりに何が重要と考えているか「安平町まちづくり基本条例」の理念に基づきご意見を伺ったものです。

**調査方法** 広報あびら7月号へ1冊の調査表を折り込みで配布し、返信用封筒を活用した調査表の郵送またはオンラインフォームにより回答をいただきました。

**調査項目** 性別、年齢、居住地域など基本属性に関する情報のほか、次の項目について質問しました。

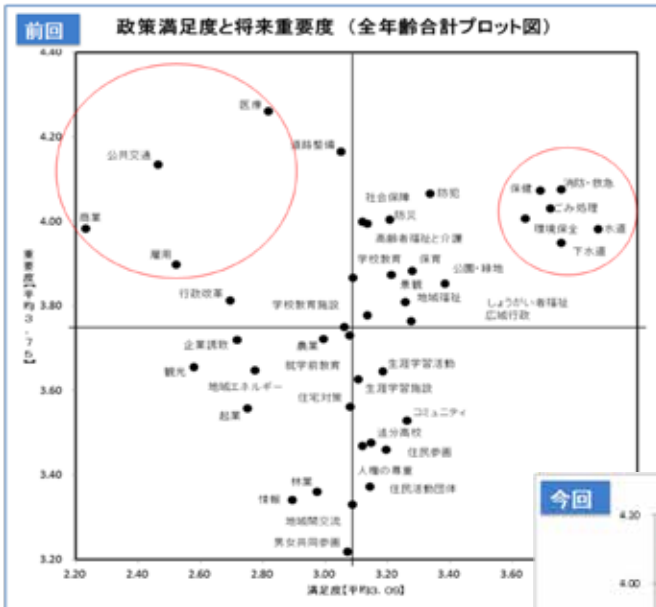
- ①安平町が実施する現状の取り組みの満足度と将来における重要度
- ②今後の安平町に求める特色（まちづくり）
- ③「望ましい姿」「目指すべき姿」「進むべき方向性」などの自由記載

**回答結果** 389件（配布件数の12.5%）

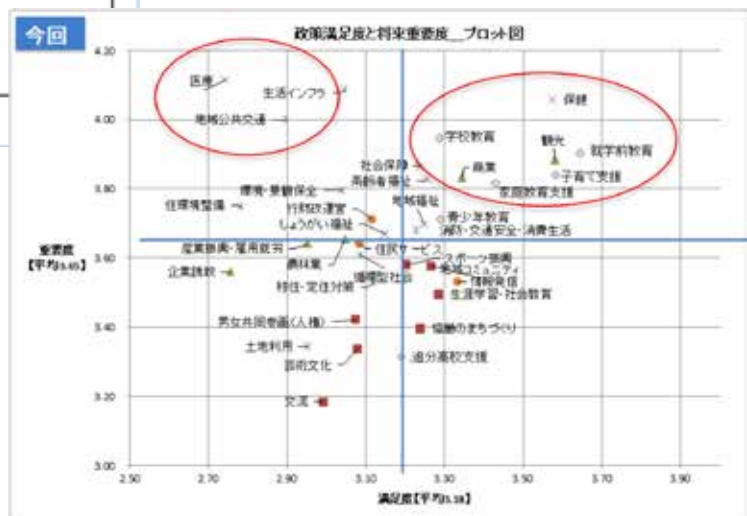
※性別、年齢層、居住地域は母集団（全町民）と概ね同じ分布となっている。

# 結果の概要

## ①安平町が実施する現状の取り組みの満足度と将来における重要度



第2次総合計画で定める6つの分野ごとに満足度と重要度をお聞きした結果について、前回（平成27年9月）と比較したものです。



医療・公共交通は、依然として満足度は低いものの重要度が高い項目となっている一方で、商業・雇用・観光分野は、満足度と重要度の差（ギャップ）が縮まっている傾向がみられました。学校教育・就学前教育・子育て支援も、満足度と重要度がいずれも高い状況です。一方で、道路や下水道などの生活インフラは、今後の先行きへの不安から重要度が高まり、満足度との差が広がっています。

### 今後の予定

今回お伝えできなかった調査項目の「②今後の安平町に求める特色（まちづくり）」と「③「望ましい姿」「目指すべき姿」「進むべき方向性」などの自由記載」について引き続き、ご報告する予定です。

### 【総合計画に関するご意見】

随時、受け付けています。インターネットからも受け付けていますので、ぜひご活用ください。右記二次元コードからもアクセスできます。

インターネット受付先：<https://www.harp.lg.jp/kyFPjdtc>

郵送先：〒059-1595 安平町早来大町95番地 安平町役場政策推進課 宛

FAX送付先：FAX 2026



総合計画に関する問合せ 政策推進課政策推進グループ ☎ 2751